

1月の役員会報告

1. 青梅街道インターチェンジについて

- ・2017年11月19日に元関町一丁目町会主催の住民意見交換会、12月13日には青梅街道インター事業認可訴訟第15回口頭弁論が行われました。住民集会では、インター接続部に造られる「地中拡幅部」の危険性が報告されました。現在、外環と同じ様な工法で工事中の首都高速道路横浜環状北線馬場出入り口で地盤沈下が起き、住宅にひび割れなどの被害が出ており、沈下が止まっていない状況等の説明がありました。また、裁判においても「地中拡幅部」が工法・工期・工費が適切であるか検証されないまま事業認可されたことについて追及がなされました。

- ・昨年12月に練馬区から2018年~2019年度(平成30年~31年)のアクションプラン素案が公表されました。その中にある「都市計画道路の整備(1)外環道および外環の2沿道地区まちづくりと外環の2の整備促進」のページ(別紙参照)に青梅街道IC周辺地区が31年度目標として「重点まちづくり計画の区域の指定」となることが明示されています。27年度に発表されたアクションプランでは3カ年計画として27年~29年度にかけて「まちづくり協議会準備・設立・検討」となっていました。従って行政は地元町会である元関町一丁目町会・石神井会や青梅街道商店会そして住民に一切相談も意見聴取もないまま一方的に段階を一步進めたこととなります。2015年(平成27年)には元関・石神井会から練馬区議会に「十分な話し合いの上で合意形成を図るよう」陳情書も出されています。

行政の在り方として、地域住民を置き去りにして「まちづくり」を進めることがありえるのでしょうか。元関町一丁目町会では練馬区と区議会に申し入れを行う予定ですので、是非署名にご協力をお願いします。

- ・国交省主催のオープンハウスが開催されます。

日時：2018年2月5日(月曜日)

16:00~20:00

場所：上石神井北地域集会所

(上石神井駅北側の集会所です)